

(7)名古屋市会副議長あいさつ

○子ども副議長

ここで、福田誠治^{ふくたせいじ}名古屋市会副議長^ごより御発言をいただきます。

○福田市会副議長

子ども議員の皆様、こんにちは。ただいま子ども市会子ども副議長よりお許し^{ゆる}をいただきましたので、私^{わたくし}からなごや子ども市会の講評^{こうひょう}を述べさせていただきます。

皆さんは、子ども議員に当選してから、もう既に議員活動は始まっていたと思います。

陸前高田市^{りくぜんたかた}と熊本市^{くまもと}の災害に遭^{さい}われた子どもたちへの励まし^{はげ}の言葉として、皆さんはどんなメッセージを送ればいいのか、自分一人で悩んだり家族の方と一緒に^{いっしょ}に考えたりしましたね。

このメッセージ集は、子ども市会の報告^{ほうこく}と一緒に加藤市会議長^{かとう}と私が手分けをして、それぞれの市に届けます。皆さんの心のこもったメッセージは、きっと陸前高田市^{りくぜんたかた}、熊本市^{くまもと}の子どもたちを励まし^{はげ}、勇気づけてくれると思います。

子ども議員の皆さんは、委員会や議会など、きょうを含め市役所には3日間しか来ていませんが、当選してから1カ月たちました。子ども議員として今まで体験したことがないことに一生懸命^{けんめい}取り組んでいただき、本当に御苦労^ごさまでした。

初めに、この議員として六つの委員会に分かれ、名古屋市が行っている仕事^{しごと}を視察、見学し、委員会では自分の意見や考えを述べ、他の子ども議員の意見を聞き、積極的に話し合っていました。



また、議長・副議長選には議員の過半数を超す39名の方が我々議員と同じように立候補して所信表明までしていただき、一生の思い出に残る体験、経験となったと思います。

私たち市会議員は、一人一人のことを大切にとの思いで朝も昼も、そして夜、夜中も日々市民の皆様が安心して暮らせる住みよい名古屋市のことを考え、議会や委員会で市民の代表として質問や提案をしています。私たち市会議員の仕事が、少しでも子ども議員の皆様につながっていただけたのではないかと思います。

今後も子ども議員の皆様は、子どもの目線や新たな考えを踏まえ、名古屋市の行っていることに積極的に建設的な意見をいただきたいと思います。私たちの一番楽しみにしているのは、あなたがた子ども議員を体験された皆さんが、友達のため、地域のためになくてはならない人材に育っていただきたい。そしていつかこの議場でお会いすることを願っております。

さあ、残りの夏休み、大いに遊んで勉強して、すばらしい夏休みの思い出をいっぱいつくってください。大変に御苦労さまでした。ありがとうございました。

以上で終わります。

